



新しい学校の校名が内定しました

香春町立 香春思永館 (読み：かわらしえいかん)

[選定の理由]

幕末の激動の時代、小倉藩が香春に藩庁を移した翌年の1867年、小倉藩の藩校であった思永館が「香春思永館」と称して香春に設置されました。1869年に錦原（現みやこ町豊津）に藩庁が移り豊津藩となり、藩校も移るまでの数年間に、香春の地から多くの有能な人材が輩出されました。

この誇るべき歴史や香春町の情報発信として、そして、激動の時代に活躍できる、文武共に秀で、他人を思いやり、ふるさとを愛する優秀な人材が育ち、社会に羽ばたいてほしい。という願いを込めています。

皆さんから応募いただいた校名案（応募総数51件、有効・同一校名集約で38点）について、通学・学校運営支援部会（38点→10点）、香春町立小中学校再編推進審議会（10点→6点）及び香春町教育委員会で協議・選定し（6点→2点）、昨年12月26日の香春町総合教育会議において決定しました（2点→1点）。

今後、平成31年3月開催の定例町議会において、香春町立学校等設置条例の改正を行い校名が確定します。

[コラム：藩校について]

藩校とは、江戸時代に各藩が武士やその子弟の教育のために設置した藩の直轄学校のことです。香春思永館の歴史をご紹介します。

1758年 小倉藩 四代藩主 小笠原 忠総（ただふさ）が「思永斎（しえいさい）」（思永館の前身）を設立

1789年 学館を拡張整備し、「思永館」と称す。

1866年 第二次長州征討により、小倉藩が香春へ撤退し、香春に藩庁を移す。（香春藩）

1867年 思永館を「香春思永館」として香春に移す。

1869年 錦原（現みやこ町豊津）に藩庁を移し豊津藩と称し、藩校も移す。

1870年 藩校の名称を「育徳館」と称す。

※藩は1871年 廃藩置県で豊津県、その後、小倉県となり、1876年福岡県に合併となる。

住民説明会を開催します

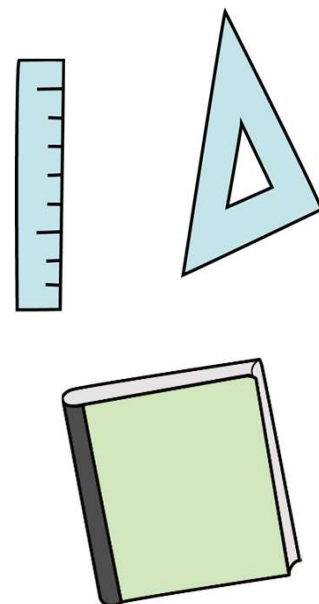
以下の日程で、住民の皆さんへ学校再編に関する説明会を開催します。ご参加の程よろしくお願ひします。

[ご説明する主な内容]

・校名 ・制服・通学用カバン ・設計内容 ・建築スケジュール

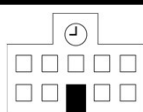
[日程・場所]

- ・ 2月23日（土）10時～12時
香春町町民センター コンベンション室（2階）
- ・ 2月25日（月）19時～21時
香春幼稚園 遊戯室（香春小学校横）
- ・ 2月26日（火）19時～21時
中津原小学校 図書室（2階）
- ・ 2月27日（水）19時～21時
採銅所小学校 けやきホール（2階）
- ・ 3月 1日（金）19時～21時
勾金小学校 視聴覚室（2階）



[託児について]

・各会場に託児所を設けています。ご希望の方は当日受付にてお申し出ください。※ 町立保育所・幼稚園の保育士が担当します。※ 飲食物は各自でお持ちください。



発行責任・編集

香春町教育委員会 教育課 学校再編準備室

E-mail : gakko_saihen@town.kawara.fukuoka.jp

このたよりは、町のホームページに掲載しています。

<https://www.town.kawara.fukuoka.jp/>

TEL 0947-32-8409

FAX 0947-32-2513



好きです♡かわら町